

2019年11月28日 第2398回例会
11月第4例会

RIテーマ ROTARY:ROTARY CONNECTS THE WORLD
「ロータリーは世界をつなぐ」

本年度会長テーマ
「原点を確かめ、もっと親睦、もっと奉仕を！」

「ロータリー財団月間」

◆ 会長時間 ◆

斉藤会長



先般の「令和元年台風第19号災害に対する義援金」につきまして、皆様からいただきました義援金の地区内総額3,171,779円は、激甚災害指定となる13都県のうち、死者・行方不明者の多い第2530地区（福島）へ1,600,000円、第2520地区（宮城）へ1,000,000円、第2790地区（千葉）へ571,779円がそれぞれのガバナー事務所へ送金されましたのでご報告申し上げます。

さて、先週の例会で、当クラブとシカゴRCの友好関係についてお話ししましたが、両クラブが連絡を取り合う中で先般、「ポール・ハリス邸修復事業への支援要請」がありました。この件について、創立50周年行事实行委員会で検討した結果、記念事業の一環として2,500ドルの寄付をすることを決め、今月の理事会で承認されましたことをご報告いたします。

さて、先週の例会で、当クラブとシカゴRCの友好関係についてお話ししましたが、両クラブが連絡を取り合う中で先般、「ポール・ハリス邸修復事業への支援要請」がありました。この件について、創立50周年行事实行委員会で検討した結果、記念事業の一環として2,500ドルの寄付をすることを決め、今月の理事会で承認されましたことをご報告いたします。

1912年にポール・ハリスが購入したチューダー式の邸宅は、妻のジーンが育ったスコットランドの通りの名にちなみ、夫妻はこの家を「カムリーバンク」と名付けました。初期のロータリアンたちが会合し、今日のロータリーの繁栄の土台となる友情が育まれたカムリーバンク。夫妻が「友愛の庭」に植えた木は、その後、大木に成長しました。

1947年にハリスが他界した後、ジーンは家を売却して母国スコットランドに帰国しました。家の持ち主はその後、2度変わりました。しかし2005年、創設者を記念する建造物として保存したいという願いから、ロータリアンが55万米ドルでこの家を買取りました。

そして今日、ロータリー史の大切な一部であるこの家を、1940年代の当時の姿に復元する工事が行われています。復元後、この家はミュージアムとして、また、世界中からの訪問者の集いの場として、一般に公開されます。訪れる人々は、インタラクティブな展示によって、ハリスとジーンの当時の生活を垣間見ることができるでしょう。

ポール&ジーン・ハリス・ホーム財団は、修復工事、家の運営費と維持費を賄うための基金を設置し、住宅ローンの返済のため、今後5年間に500万ドルの募金を集めることを目指しています。

なお、当クラブの寄付に対しては、クラブ名、地区、ゾーン、国名が刻印されたブロックがパティオに設置される予定となっております。皆さんがシカゴのポール・ハリス邸を訪問される機会には是非ご覧いただきたいと思っております。

● 卓話予告

日時	テーマ
12/12(木)	年次総会 選考時間中 RIのVTRを流す ロータリーとポリオの動画（約15分）



第1回 松岡 輝明 君



第4回 原 敬 君



第5回 岡野 賢太郎 君



第7回 川西 祐二 君



第7回 金本 善行 君



第7回 上野 純一 君

● 会務報告 吉田(大)副幹事

※年末年始の他クラブ例会変更一覧を配布しておりますので、ご確認ください。

※ロータリーカレンダーが出来上がりましたので1部お持ち帰りください。

※他クラブ例会臨時変更

12月2日(月) 広島中央RC 広島中央特別支援学校訪問例会及び交流会

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 原 君

本 日 (11月28日・木曜日)

会員数 87名 出席者 64名

欠席者 23名 ご来客 0名

ご来賓 1名 ゲスト 1名

計 66名

前々回 (11月14日・木曜日)

出席率 100%



● 会員記念日



奥様お誕生日おめでとうございます。

(4名)

土井君 まり夫人

瀬崎君 由香夫人

香川(浩)君 淳子夫人

上野(純)君 和枝夫人

👑 10月決算月おめでとうございます。

(2名)

三浦君

鈴木君 ブルデンシャル生命保険(株) 広島第二支社
第一営業所



● スマイルボックス SAA 木村君

👤 川村君 (自主申告)、香川(基)君、原君
大地君、吉井君

広島県信用金庫合同ビジネスフェアが広島グリーンアリーナで開催され、各金庫の取引先企業349社が一同に会しました。

アールジェイ株式会社も国産自然塗料いろはのPRをすべく出展し、来場された多くのお客様と商談をさせていただきました。

広島西ロータリークラブの会員企業では、榎福屋様、榎やしき様、ANAクラウンプラザホテル広島様が出展されており、各ブースでは若い社員の方が元気にPRをされていました。

ひろしんビジネスサービスの吉井君もご出宝ください。

これからも広島の中小企業のさらなる隆盛と地域の発展を心から願っております。

■ 卓 話



若い声を保つ!?発声法

広島ホームテレビアナウンサー

大重 麻衣さん

広島でアナウンサーとして働き始めて6年目となりました。

振り返るとこの6年間で様々な仕事を経験してきましたが、アナウンサーとして働くうえで大切にしていることがあります。それは、研修の時に教わった「信頼されるアナウンサーであれ」ということです。話し方、言葉遣い、選択する言葉によって、話す人の「人となり」が表れます。見てくださる方がいてこそそのテレビなので、視聴者の方に「この人の話なら聞きたい」と思わせる品性の良さが伝わる話し方を身につけなければなりません。

そんな中で“話す”ことにおける基礎となるのが「発声」です。

発声の大事なポイントは“呼吸”。そこで、皆さんも聞いたことがあるかもしれませんが、“腹式呼吸”という呼吸法を身につけると、喉をリラックスさせた状態で綺麗な声を長い時間出すことが可能になります。その次のポイントは、顔の筋肉を柔らかくし、大きな口を開けること。

ですが、ただ口を大きく開けるだけでは、声の響きが口の中だけで終わってしまい、声の前に出でいかない「こもった声」になってしまいます。

そこで、声を明るく響かせるために、唇を外に開く必要があります。ここで、それを簡単に出来る方法が、「笑顔で発声すること」です。笑った時に、上顎や頬の筋肉が斜め上方向に広がることで、口腔内を広くし、声が響くスペースができ、唇が外に向くことで声の出口を広くできます。

難しく考えず、とにかく笑顔で、明るい声を出す意識をするだけで、若々しさを印象付けるきっかけになると思います。

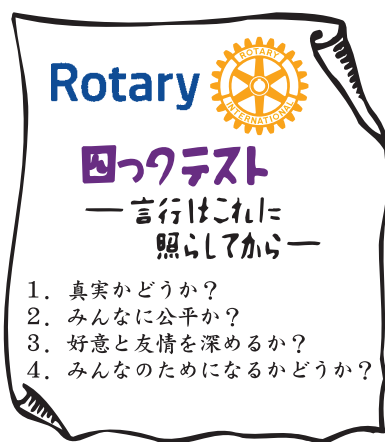
次に、滑舌も欠かせない要素です。私たちは研修時代から今でも番組の本番前には「ア行～ワ行」の五十音練習や、外郎売、言いにくい文章の滑舌練習を行います。どうしても口の動きが鈍ってしまうと、ニュースを読むときなどに噛んでしまいます…。

身近なもので滑舌に良いのは、割りばしをくわえて滑舌練習をすることです。くわえた後に、何もない状態で声を出すと、格段に口が回りやすくなります。ぜひ実践してみてください。

まだまだ半人前のアナウンサーではありますが、最後にひとつ、就職活動時代から座右の銘にしている言葉があります。「一瞬の妥協は一生の後悔になる」。これも先輩アナウンサーからの言葉でしたが、現在の仕事にも繋がることだと思っています。

毎日違う情報を届ける仕事ですので、一瞬を大事にこれからも精進していきたいと思っています。





例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 斉藤 昭一
幹事 加藤 博基

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

